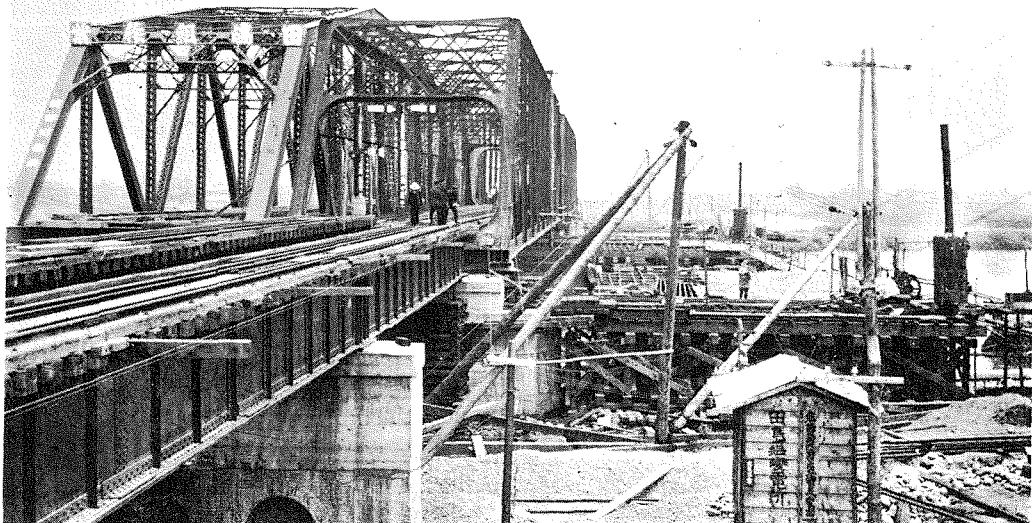


Replacing New Truss for Sumidagawa Railway Bridge, in a few Hours.



(1) 架け換へる前の準備工事中、左が新桁、右が舊桁

(1) General View before Replacing the Girders.
Left; New Girders; Right; Old Girders.

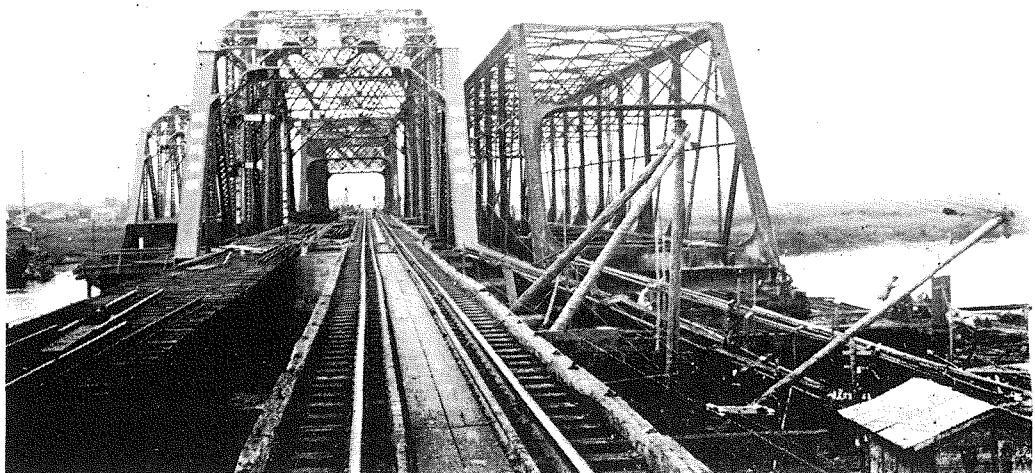
隅田川橋梁 200
呪構桁更換工事

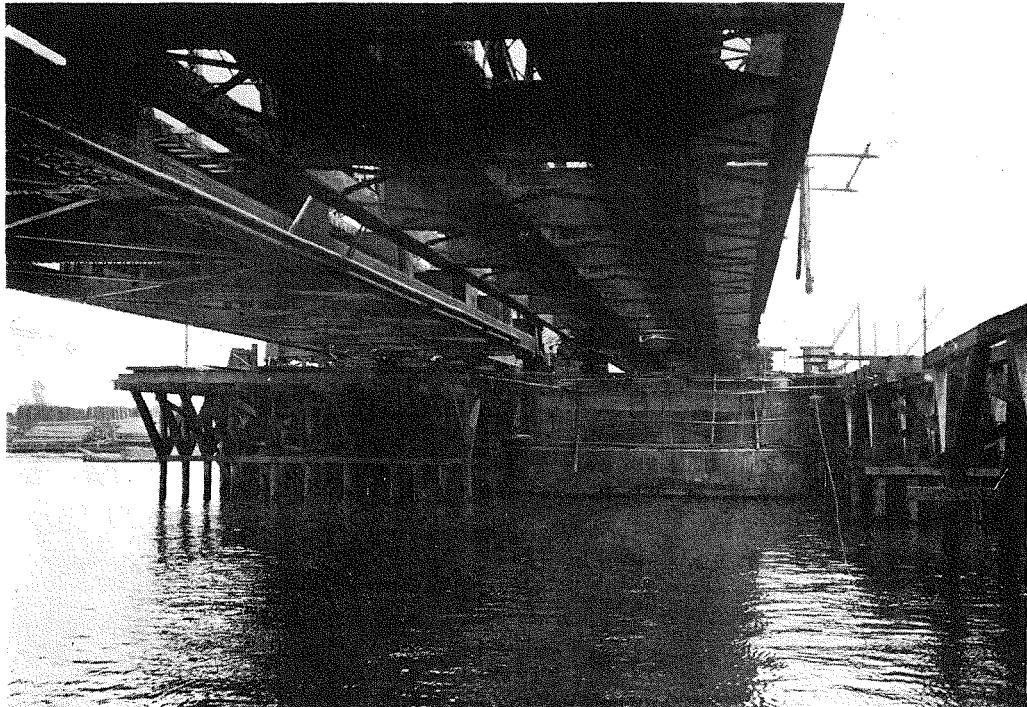
上は移動前、左側は新桁、右側は使用中の舊桁、南千住側橋臺より見る、(昭和 2
年 6 月 10 日)

下は移動後、左側は新桁を移動終了後既に列車運転使用せるもの、南千住側線路
上より見る、(昭和 2 年 7 月 14 日)

(2) 架け換へて線路を連絡した景

(2) Truck Laying Just Completed.





(3) 開田川橋梁架替移動設備

第一徑間の桁の下及び第三橋脚、向つて左が川上上で新桁、右が川下で舊桁、最右側のステージングは舊桁解體用の一部

(3) View of First Span and Third Pier.

**常磐線隅田川
橋梁 200 呎構
桁更換工事**

から出來てをる。此の橋梁は日本鐵道會社時代に架設したもので、其後一度補強工事を施して今日に至つたものであるが、總て舊式の構造であるから鐵道としての輸送力が此橋梁の爲めに充分の能力を發揮する事が出來ない、それ故に今度の改良工事をする事となつたのである。

名稱は常磐線隅田川橋梁更換工事と云ふのであるが、更換は 200 呎、構桁二連だけで、あの鉄桁十九連はたゞ上昇工事だけである。

× × × ×

新構桁一連の重量は 339.5 噸、支點間長 206 呎、幅 30 呎線路中心間隔は 13 呎の復線用である。

舊構桁は 207 噌で、線路中心間隔は 11 呎であ

る。

× × × ×

構桁更換工事の段取を一口に言ふと、現在使用中の桁の兩横側にステンを設け、其の川上側に新構桁を組立て、桁下の前後兩端に軌條其他の移動用トロリーを入れ、プロツク及びワイヤーロープの準備が完全に出来てから、夜間の列車の通過時間を見計つて、軌條を外し、スチームウインチと手捲ウインチ等で川下へ引寄せるのである。

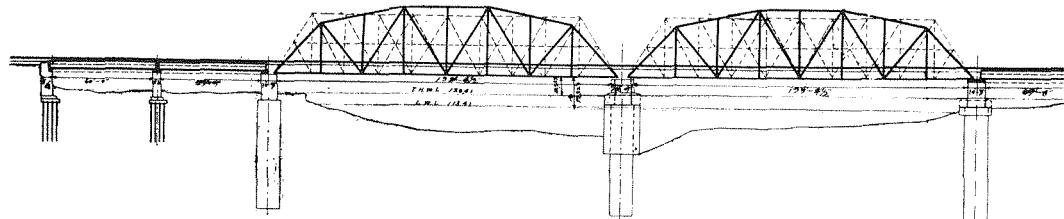
× × × ×

六月十二日の第一回の更換の時は新舊桁を結付け同一に引寄せたが、第二回目の時ば時間が許したから新舊別々に引寄せた、別々に引く方が仕事は容易である。

第二回目は七月十二日の午前零時から引寄せに着手したが、舊桁引寄せに 8.5 分間、之はスチームウインチでやり、新桁引寄せに 40 分間を要した、之は手捲ウインチでやつた。

要するに斯種の工事は準備が大切であつて、準備

(4) 隅田川橋梁架替 200呎構架第一、第二徑間側面圖



(4) Sketch of Sumidagawa Railway Bridge.

さへ完全に出来てをれば、移動工事は案外に容易な事である。

× × × ×

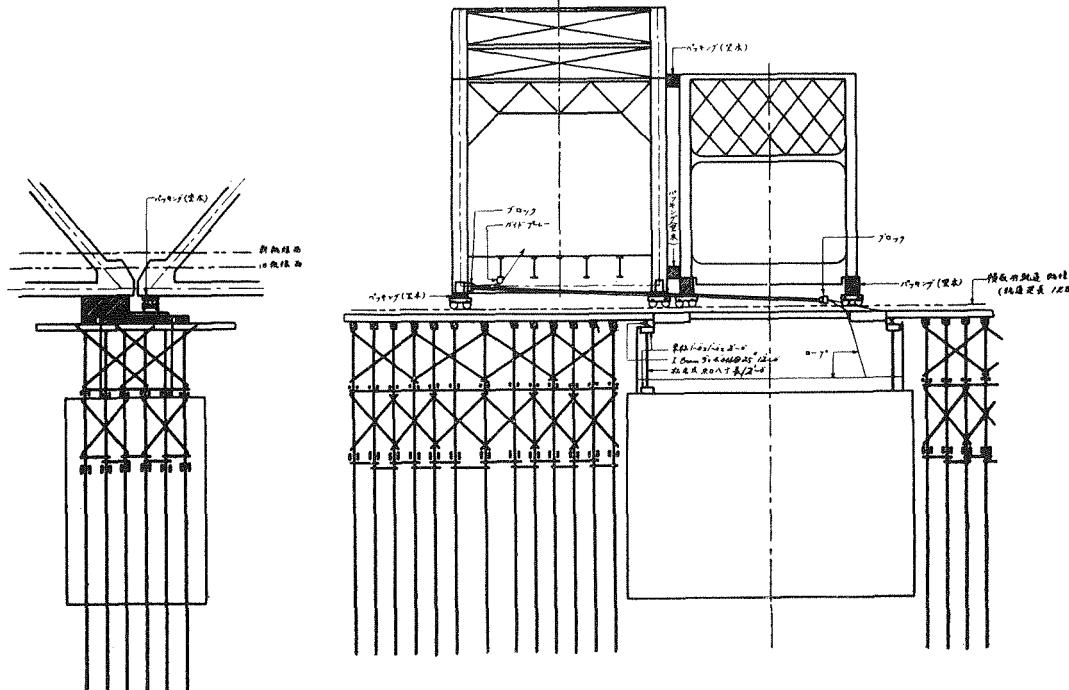
此の更換工事の設計は東京鐵道局工務課改良掛の設計で、

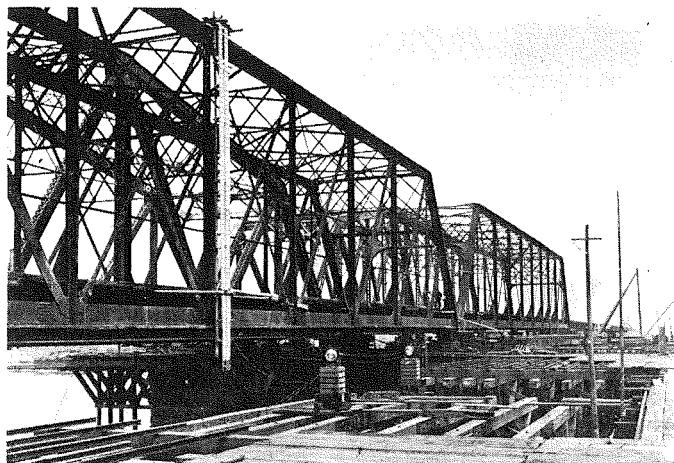
工事は上野保線事務所でやつた。

現場の主任は上野保線の技手、林政儀氏、工事の請負は東京の田島組、田島三好氏、斯る段取り工事の経験は擔當者に良き實力を與へるものである。

(5) Sketch of Provision for Replacing the Truss.

(5) 隅田川橋梁架替 200呎構架更換工事施工設備方法圖

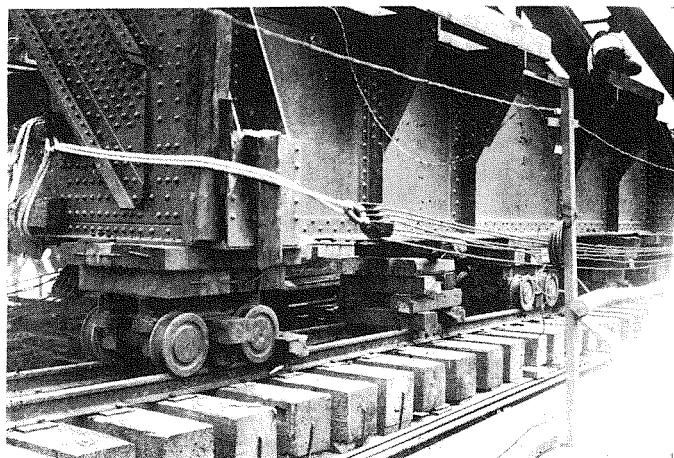




(6) 隅田川橋梁 200 呎構桁更換工事設備

川下側南千住側より見たる景にしてステージングは舊桁解體用、桁に取付ある尺竿は桁移動中に兩端の進度を見る裝置

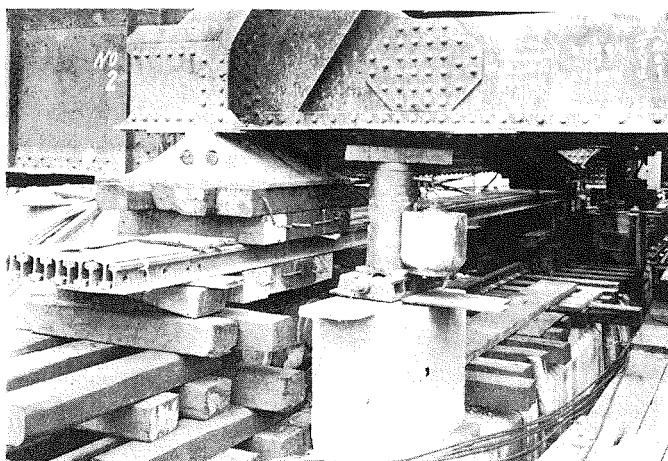
(6) View of 200 Ft. Truss from Lower Stream Side.



(7) 隅田川橋梁 200 呎構桁更換工事設備

第一徑間移動前日の設備で、ステージング上に於ける新桁移動用の豆トロを設置したる處

(7) New Girder on Trolley Moving over the Staging.



(8) 隅田川橋梁架替移動設備
舊桁の一端にジャッキを入れて移動準備中の景、然も桁上には平日通り列車運轉しつゝある。

(8) View of a Jack under Old Girder, Preparing to Replace the Girder.